

今を未来に

子どもたちの様子から

【6年生のみなさん、ありがとう。】

5月30日(火)2,3限目、6年生がプール掃除をしてくれました。6月12日からの水泳学習に向けて、プールの床面、壁面をデッキブラシやタワシなどで、きれいにしてくれました。この日は初夏を思わせるような天候でしたが、ホースの届かないところは、バケツに水を入れて何度も運んで、一生懸命に仕事をしてくれました。また、シャワーや腰洗い層など、プールの周りもきれいにしてくれました。昨年度末に改修された色鮮やかなプールが、再びよみがえるほど、ピカピカにしてくれました。

お昼の放送では、放送委員さんが、こんなふうにお話してくれました。「今日、6年生の人が、プール掃除をしてくれました。・・・きれいに掃除してくれた6年生の人へ感謝しながら、泳げるといいですね。」

私はこの日1日出張でしたから、きれいになったプールを翌日に見せてもらいました。責任を持って仕事してくれた6年生も、その仕事ぶりに対して感謝の気持ちで受け止めることができた下級生も、とっても素敵だと思いました。



3日(土)に学校からコミュニティー活動の除草活動について、保護者の皆様にはすぐメールをつかって、お知らせ・お願いをしました。前日の金曜日の夜、PTA本部役員会があり、学校運営協議会の環境部会を担当いただいている市川さんと赤星さんと、ボランティア申し込みの状況を確認して、もう一度呼びかけましょうということになったからです。6年生の子どもたちがきれいにしてくれたプールの周りの除草作業を計画しています。授業参観・懇談会の日と重なった方が仕事を休んでいただく日を増やさなくてすむのではと計画しました。そのため、今年は雨天であっても延期せず、トイレ掃除を計画しています。気持ちよく水泳指導ができるように、多くの方の参加をお待ちしています。

【4年生 危機管理室の田中さんの話を聞きました。】

5月31日(水)、4年生は四日市市危機管理室の田中宏和さんから大規模な地震が起こった時に、どんな様子になるのか、写真を交えて、お話をしてもらいました。その後、事前に考えていた質問やお話を聞いて気づいた質問をさせてもらって、大規模な地震が起こった時に小学生であってもできることがあることを学び、考えました。

田中さんは、以前人権プラザ小牧で主事として仕事をしてもらっていた方で、危機管理室を代表して名古屋大学の減災連携研究センターで研究を行っています。そのため保々地区のこともよく知ってみえて、「内陸型の地震が起きた時の話をしたほうがいいですね。」ということから、熊本地震の資料を持ってきて、4年生に資料を提供してくれました。

大地震が起こった時に、町がどんなふうにかわってしまうのか、子どもたちはその現地の写真を見ながら、「うわー。」「えっ？この家どうなっているの？」と受け止めながら、田中さんの話をしっかりと聞き、そのあとの質問コーナーでは、避難所生活でどんなことに困るのか、トイレや食料はどうなるのか、地震が起こる前に私たちは何をしておけばよいのかなどの質問を出していました。大規模な地震が起こると、複数の避難所が設置されま

す。避難所によっては運営がうまくいった所もあれば、苦勞していた避難所もあったそうです。市役所の人に来て世話をしてくれると思っている地域の避難所では、避難されてきた方の不満が爆発してしまっていたそうです。一方、自分たちで協力しながら運営しようとされた地域の避難所は、うまく運営がされたそうです。子どもたちの感想には、「準備が必要。」「いざという時のために今から好き嫌いをなくす。」「人任せはだめとわかった。」「近所の人と常に仲良くすることが大切。」「家の家具は固定されているかなあ。」「相手の気持ちを考えることが大切。」など、大規模な地震が起きたらどうするというより、普段の生活でやらなければならないことがあるということに気付いているものがたくさんあったそうです。



田中さんには6月17日の土曜授業でも、保々地区だからこうなるのではないかと、避難所生活で小学生にできることがある、各家庭でこんな備えをしておいてほしい、命を守るためにどう行動したらいいか、そんなお話をしてもらいます。打ち合わせの時に「日本の歴史は大地震で大きくかわった。」「地名からもその土地の様子がわかる。」「四日市市で夜景がきれいに見えるところは、実は断層があって・・・。」など、大人の私も引き込まれる話がたくさんありました。以前お知らせしましたように9:30から10:30の体育館での防災教室は公開となっています。よろしければ、保護者の皆様も聞きに来てください。

田中さんには6月17日の土曜授業でも、保々地区だからこうなるのではないかと、避難所生活で小学生にできることがある、各家庭でこんな備えをしておいてほしい、命を守るためにどう行動したらいいか、そんなお話をしてもらいます。打ち合わせの時に「日本の歴史は大地震で大きくかわった。」「地名からもその土地の様子がわかる。」「四日市市で夜景がきれいに見えるところは、実は断層があって・・・。」など、大人の私も引き込まれる話がたくさんありました。以前お知らせしましたように9:30から10:30の体育館での防災教室は公開となっています。よろしければ、保護者の皆様も聞きに来てください。

今年も麦わらをお願いします。

学校では、今年も1・2年生が夏野菜を育てています。その畑や植木鉢に使う「麦わら」を、今年もご提供いただけないかと考えています。今年の夏は、異常な暑さが予報されていることもあり、麦わらがあると助かるなあと思っています。ご提供いただける方は、小学校までご連絡ください。



(学校電話：339-0006 教頭まで)